



2022年2月7日

各位

会社名 シンメンテホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 内藤 秀雄
(コード番号: 6086 東証マザーズ)
問い合わせ先 常務取締役 C F O 大崎 秀文
T E L 0 3 - 5 7 6 7 - 6 4 6 1

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月7日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年4月14日の2021年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)発表時に開示した2022年2月期(2021年3月1日~2022年2月28日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2022年2月28日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,585	百万円 728	百万円 732	百万円 454	円 銭 42.85
今回修正予想(B)	16,300	880	897	551	52.08
増減額(B-A)	715	152	165	97	
増減率(%)	4.6	20.9	22.5	21.3	
(参考)前期連結実績(2021年2月期)	14,420	688	704	436	41.18

2. 修正の理由

2022年2月期におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、経済活動の制限や個人消費が低迷するなど厳しい状況が継続し、2022年1月以降も減少傾向だった国内感染者数が再拡大する現状を鑑みると景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。今期におきまして当社グループとしては、感染症予防体制を整え、24時間の依頼受付窓口と営業体制でコロナ禍においても徹底して顧客に寄り添う体制を維持し、顧客の店舗・施設にメンテナンスサービスを提供しております。

このような状況の中、売上高につきましては、顧客に寄り添ったメンテナンスサービス体制を構築したことが功を奏し、他社に依頼されていたエリア・アイテムの案件が当社グループに寄せられ業界内のシェアが向上しております。また、コロナ禍において店舗・施設での空調・換気システムへの関心が高まり、メンテナンス需要が増加したことに伴い、空調案件専門チームを組成して対応した結果、新規顧客の受注獲得、既存顧客の拡大に寄与しております。また、従来からの顧客である飲食業界はもとより、これまで以上にドラッグストア、介護事業者、物販・小売業などの他業界へ向けた販売促進活動を強化したことで既存顧客の需要掘り起こし及び新規顧客の獲得につながり、依頼件数が

順調に推移したことなどから売上高は前回発表予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高増加に伴う売上総利益の増加に加え、原価精査の強化及び業務の効率化などにより、各利益とも前回発表予想を上回る見込みであります。

以上の結果、現在においても新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な経済情勢が続いていることを踏まえ、当社においても新型コロナウイルス感染症の影響が2022年2月期中は続くと仮定を置いてはおりますが、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前回発表予想を上回る数値となる見通しが立ったため、業績予想を修正するものであります。

※上記の予想は、発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上